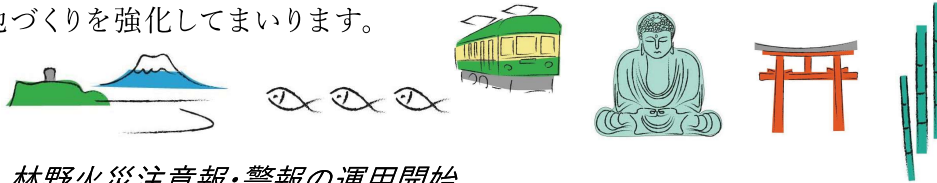


・宿泊税の導入 令和9年10月に開始予定



宿泊税は環境整備、観光振興等の行政コストを、そのサービスを楽しむ宿泊者が負担する「受益者負担」の考えに基づいた税であり、これまで導入に向けて要望してきました。京都市では2018年10月1日から導入されており、2026年3月1日からは税率が引き上げられ、5段階の新しい区分が適用されます(宿泊料金により200円から最大で1万円)。

鎌倉市が把握している令和6年の宿泊客数は約50万4,000人であり、今後適切な課税額等を検討し、令和9年10月の課税開始に向けて取り組んでいくとのことです。観光客による環境負荷やインフラ整備、満足度の高い観光振興を図る施策に要する費用に充て、オーバーツーリズム対策、持続可能な観光地づくりを強化してまいります。



・林野火災注意報・警報の運用開始

岩手県大船渡市で発生した大規模林野火災を受けて、令和8年1月1日から林野火災の予防を目的とした「林野火災注意報・林野火災警報」の運用を開始しました。

林野火災注意報・警報の発令中は、以下の「火の使用制限」が対象となるため、ご注意ください。

- (1) 山林、原野等において火入れ又は喫煙をしないこと
- (2) 煙火を消費しないこと
- (3) 屋外において火遊び又はたき火をしないこと
- (4) 屋外においては、引火性又は爆発性の物品その他の可燃物付近で喫煙しないこと
- (5) 残火(たばこの吸殻を含む)、取灰又は火粉を始末すること



林野火災について

運用開始直後に地域に根付いた祭事等が、実施困難となる事態が鎌倉市だけでなく全国的にも起きました。安心安全を優先に考える中で地域の伝統・文化が実施できなかったことによる現場への影響をしっかりと受け止めて考えてまいります。

腰越クリーン&ガーデニング大作戦

毎月第3土曜日 7時30分～8時30分(腰越駅集合) 意見交換会を行っております。



ひなた新聞61号



鎌倉市議会議員

ひなた慎吾 活動レポート



1983年 6月 9日 生まれ(42歳)

モンタナ幼稚園→腰越小学校→腰越中学校→鎌倉高校
→日本大学卒業

IT 企業へ就職後、2013年 29歳で鎌倉市議会議員初当選。

2025年 4期連続当選。腰越在住。

〈現在〉市民環境常任委員会副委員長、議会広報委員会委員
会派「夢みらい鎌倉」代表



・鎌倉市における民泊ガイドラインを策定

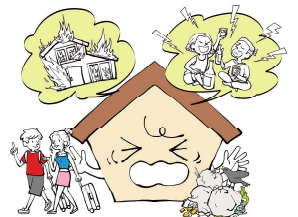
これまで民泊については住宅宿泊事業法が施行(2018年6月)する前から「違法民泊」の事例を挙げつつ様々な視点で、鎌倉の民泊のあり方について行政と議論を重ねてまいりました。

民泊の実施の制限に関する条例は神奈川県で定められているため、鎌倉市として県へ要望という形で取り組んできましたが、この度、昨年12月に鎌倉市独自の民泊ガイドラインを策定していただきました。

周辺への配慮をきちんとされ大きなトラブル等がなく、営業されている民泊が多くある中で、地域住民の生活環境の悪化が懸念される声もあります。地域に受け入れられる民泊となるように、ガイドラインには鎌倉市として、民泊事業者が運営にあたり配慮すべき事項や遵守すべき事項が示されました。ルールを守った民泊を推進してまいります。



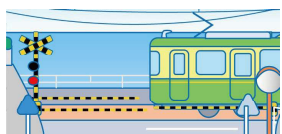
民泊ガイドライン



・鎌倉高校駅周辺にAIカメラを設置

これまで交通誘導員の配置や看板の設置をするなど、来訪者のマナー向上に努めてきましたが、新たに観光庁事業を活用しAIを搭載したカメラサービスを活用した社会実験を実施しています。

踏切周辺に12か所設置し、来訪者数・白タク等の駐停車の現状及び車両ナンバーの把握(必要に応じて警察等に情報提供)、看板設置を行っています。撮影スポットへの誘導や私有地への立ち入り、路上への駐停車を抑制するための取り組みなど、引き続きマナー違反行為の抑制を図ってまいります。



ライブカメラ



AIカメラ設置位置



・「鎌倉歴史アーカイブプロジェクト」の創設に向けて

これまで伝統芸能等の保存・継承に向けて取り組んできましたが、鎌倉の伝統や文化をデジタルアーカイブ化(※)するプロジェクトが創設されます。令和8年度から鎌倉国宝館の収蔵品や館史資料のデジタルアーカイブ化およびホームページ等での公開を進め、令和12年度以降データベースへ順次公開し、運用していく予定とのことです。

また、郷土芸能大会の演目を録画し、Web上へ公開を進めていますが、地域の伝統芸能のアーカイブ化についても要望し、検討を進めていただけることになりました。多くの方が鎌倉の伝統芸能を知り、観ていただけるように、そして継承と保存に向けて引き続き取り組んでまいります。

(※)デジタルアーカイブ化: 資料をデジタルデータ化して収集・保存し、検索可能なデータベースとしてインターネット上で公開・活用する仕組み

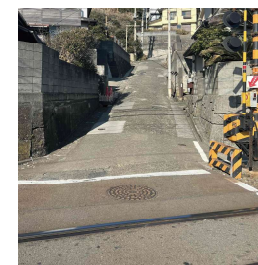


鎌倉国宝館「二神将」



・津波避難路 安全かつ迅速な避難のため路面の整備

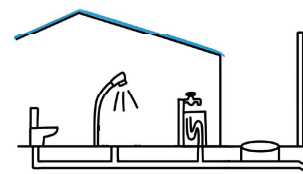
鎌倉津波避難経路マップには様々な道が主要避難路として指定されており、公道だけでなく私道も指定しています。市が定めた「避難場所へ安全に避難するための道路」であることを考えますと、そのような道路に対して路面の整備をしておく必要があります。私道も公道と同様の整備は難しいですが、市が支援・補助などをして、私道の所有者が主体となって整備をするように促せないか、一般質問等で議論・要望をしており、市は「地域の課題や意見を伺いながら取り組むことが重要」と津波避難路の再整備を行っていく考えで、対策を進めていただけることになりました。



・海岸下水道排水設備 第1工区は3月に完成予定

海岸下水道排水設備が必要であると、これまで海の環境保全や公衆衛生、地域の住環境の維持向上のため要望しておりました。

地下水位対策に伴う追加対応などがあり、当初の予定より約1年の遅れが生じていますが、第1工区(由比ガ浜海岸西ブロック)につきましては、今年の夏には間に合うスケジュールで整備を進めていただいています。第2工区(滑川ブロック)、第3工区(材木座海岸東ブロック)は第1工区完了後に実施予定です。また、腰越海岸については、海水浴場組合からも切に望んでいる声があり、市としても認識しているとのことで検討が進んでおります。



住所: 鎌倉市腰越3-23-7

ホームページ: <https://www.hinata-kamakura.com/>

メール: hinata.shingo@gmail.com フェイスブック: 日向慎吾

X(旧ツイッター): @HinataShingo インスタグラム: @hinata.shingo



討議資料